

なののはな だより

NANOHANA
DAYORI

老健ちば

No. **115**
October 2025

介護老人保健施設 わかくさ：ところをつなぐ夏祭り



INDEX

1 2 広報eyes

「介護職員の働きやすい職場環境づくり
内閣総理大臣および厚生労働大臣表彰」
受賞施設の取り組み紹介

フォーカス「老健ちば」

〈理事会〉

3 4

令和7年度
千葉県老人保健施設大会

5 6

〈研修会報告〉

自由気ままに

ペーパーブログ

〈心も温かくなる
食事の提供を目指して〉



ケアホーム初石 管理栄養士 成毛 瑠美

● 新研修委員の紹介です

7

〈なののはなスマイル〉施設の笑顔紹介

● ハートケア流山

● 二川苑

〈老健ちばカレンダー〉
〈編集後記〉

<http://www.chiba-roken.jp/>

2025年10月27日 発行

● 発行者/一般社団法人 千葉県老人保健施設協会 ● 編集者/広報委員会

● 〒262-0042 千葉県千葉市花見川区花島町149-1 TEL:043-259-8435 FAX:043-259-8436

「介護職員の働きやすい 職場環境づくり 内閣総理大臣および 厚生労働大臣表彰」 受賞施設の取り組み紹介



今号からこのコーナーは、トピックスから広報eyesにリニューアルし、今注目の話題やニュースをお伝えしていきたいと思っています。

千葉県老人保健施設協会も、梶原崇弘先生を新会長にお迎えし、新たな一歩を踏み出そうとしています。今後、このコーナーでは広報委員の目線で面白い内容やなるべくタイムリーな話題など幅広くご紹介し、皆様の施設でも参考にしていただければ幸いです。

さて、表題の「介護職員の働きやすい職場環境づくり内閣総理大臣および厚生労働大臣表彰」とは、「介護職員の働く環境改善に向けた政策パッケージ（令和4年12月）」に基づき令和5年度から行われているもので、職員の待遇改善、人材育成及び介護現場の生産性向上への取り組みが特に優れた介護事業者を表彰し、その功績をたたえ、広く紹介することを通じ、介護職員の働く環境改善を推進することを目的としています。

厚生労働省は8月27日、令和7年度の受賞者を発表しました。石破茂内閣総理大臣、福岡資麿厚生労働大臣、橘慶一郎内閣官房副長官、青木一彦内閣官房副長官出席の下、官邸2階大ホールにおいて、内閣総理大臣表彰2事業所、厚生労働大臣表彰優良賞「施設・居住サービス部門」4事業所、他奨励賞等多数の事業所が表彰されました。

ここでは、厚生労働大臣表彰優良賞を受賞された介護老人保健施設『リハビリセンターグリーンTAOKA』の取り組みをご紹介します。

リハビリセンターグリーン TAOKA

法人名	社会医療法人養生園
サービス種別	介護老人保健施設
所在地	徳島県徳島市
利用者数	79名
従業員数	113名(常勤83名/非常勤30名)



▲ノーリフトケアで職員の身体的負担を軽減している

厚生労働大臣表彰優良賞 施設・居住サービス部門

①生産性向上の取組

テクノロジー導入による業務効率化

②職員の待遇改善に係る取組

施設移転に伴う通勤支援の強化

③人材育成に係る取組

職員からの意見・提案の活性化

主な課題	情報伝達・記録入力などが非効率で、職員の負担が重くなっていた。新築移転をきっかけに、テクノロジー導入を進めていく必要があった。	施設の新築移転に伴い、通勤事情が悪化する職員が多く、就業継続への不安が高まっていた。	以前から面談制度はあったが、実態には相談・提案のしづらさがあり、個人の意見表明やキャリア形成の支援が不十分であった。
取組開始時期	平成28年12月～	令和4年12月～	平成30年8月～
取組の内容	✓インカム、ケア記録支援ソフト、シートセンサー型見守り機器、ナースコール機能付き見守りカメラシステム・ノーリフティングケアを導入し、業務効率化・利用者の安全性向上・職員の身体的負担軽減等を実現 ✓車椅子洗浄機を導入し、介護助手に車椅子の洗浄業務を担ってもらい、職員の負担軽減と施設の衛生を改善 ✓テクノロジーの施設見学を積極的に受入	✓時差出勤制度を導入し、各職種で勤務時間のパターンを増やした。 ✓通勤手段の選択肢を広げるため、公共交通機関の利用を希望する職員については、運行状況に合わせた勤務時間に変更 ✓一部職員に対し、3か月間通勤送迎を実施 ✓職員からの要望に応え、通勤手当を見直し、単価を引き上げた。	✓全職員が閲覧できるPC内の共有フォルダに、誰でも記入できる「何でも質問シート」と「提案制度」を設けた。 ✓提案制度は、提案があれば運営委員会で協議し回答するというルールにした。 ✓R6は職員から24件の提案が寄せられ、うち15件が採用につながった。 ✓職員の提案から、「介護福祉士実務者養成施設」を設置し、外国人を含む資格取得支援を開始
取組前後の成果指標	ケア記録にかかる時間(利用者1人分) 20分/日(R2) → 5分/日(R6) 居室巡視にかかる時間(1フロア) 30分(R2) → 5分(R6) 施設見学受入件数 2件(R2) → 15件(R6)	通勤手当(1人当たり) 7,572円(R4) → 8,791円(R6) 施設移転後の就業継続を不可・不明とした職員の割合 38%(R4) → 8.9%(R6)	職員からの提案数 5件(H30) → 24件(R6) 介護福祉士有資格者数 19人(H30) → 28人(R6)

負担軽減・満足度指標	1人あたり有給休暇取得日数 ※1 9.5日(R1) → 13.3日(R5) 離職率 ※2 17.4%(H30) → 8.6%(R6)
------------	---

※1 全職員の合計有給取得日数/全職員数(非正規職員を含む) ※2 離職した介護職員数/当該年度に在籍していた介護職員数(非正規職員を含む)

(厚生労働省ホームページ参照)

フォーカス 老健 ちば

理事会

令和7年6月24日(火)にポートプラザちばにおいて千葉県老人保健施設協会の理事会が行われた。(写真①)

理事6人と監事1名が出席した。

内容は、令和6年度事業報告と決算報告を行い、問題なく承認された。その後、役員の選任を行い、船橋にあるロータスケアセンターの梶原理事が新しく千葉県老人保健施設協会の会長として選任された。

また副会長は、銚子にあるシルバークエアセンターの村上理事と夷隅郡大多喜にあるしらゆりの鶴岡理事が選任された。梶原会長から「これからは千葉県老



写真①

人保健施設協会として色々と発信をしていきたいと思っています。その為には、まず全体の把握に努めていきたい」と語り、会は滞りなく終えた。

梶原会長へ突撃取材

令和7年8月19日(火)に梶原崇弘新会長へ(写真)

②) 突撃取材を行う為に私達、広報委員はロータスケアセンターを訪問。「急



写真②

におしかけた感じになってしまい申し訳ございません。」と私達広報委員が言うのと、梶原会長が「大丈夫です。仲間ですから!」と笑顔で迎え入れて頂いた。

福田委員長…今回の記事は私が担当します。私から質問をさせて頂きましたが、まず急な形で会長選任となりましたが、率直な感想をお聞かせ頂けますか?

梶原会長…正直、驚きました。千葉県老人保健施設協会の会長は、大役なのでとても大変だと思います。千葉県は、広いので地域性もあり、抱えている問題も色々あると思います。まずは、全体把握に努めて参りたいと思います。その為にアンケート調査で現状把握に努めたいと考えています。

委員長…会長は、理事会の時に「千葉県老人保健施設協会として発信していきたい」と仰っていました。これからどのような発信をしていきたいとお考えですか?

会長…老健は、病院や特養などと違い、地域包括ケアを担う素晴らしい役割を持つ施設として、プライドを持つてほしい

と感じています。そのために相談できる環境を作りたい。例えば補助金の使い方や県への交渉など、それぞれの施設の課題を共有し皆様が困っていることを協会としてお手伝いできればと考えています。

委員長…私達広報委員もそのお手伝いが出来たらと考えております。私からの希望ですが、もつと千葉県の医師会等の団体と連携が取れると老健がいかにされるような気がしているのですが、先生はどのようにお考えですか?

会長…私は、日本在宅療養支援病院連絡協議会(在病協)の副会長をしているので、まずは在病協と連携できるのが一番良いと考えています。

委員長…病院の医師の方々と繋がるともつと千葉県が一丸となるような気がします。先生の優しさや愛が詰まった本だと思いました。中でも地域を愛する気持ち、職員とそこご家族まで愛する等先生の愛情溢れる言葉が印象的でした。現実的に職員さんへの対応はどのような事がありますか?

会長…改めて考えると色々あったからね…?

川端事務局長
(写真③)

コロナ禍でマスクが不足した時に家族分も確保して配布したことはありました。

委員長…本の中で災害時について先生が実行している事が書かれていました。先生が中心になって動かれているのですか?

会長…中心という訳ではなく、医師会、歯科医師会、薬剤師会、柔道整復師会



写真③

と行政が連携して災害訓練を実行していますが、これからは千葉県全体を考えなければなりません。ただ、千葉県は広いので、千葉県全体が災害になる事はなかなかありえないので助け合える環境を考えたい。その際に大事なのは、情報が必要だと考えます。

白石広報委員…会員の中で一部脱退する施設がありますがどう感じますか?

会長…協会参加にメリットを感じていないのでしょうか。これからはメリットを感じるような動きを考えていきたい。

委員長…川端事務局長から今後の展望と事務局の担当等を紹介して頂けますか?

事務局長…先生もおっしゃられた通り、まずは全体把握が必要だと考えます。ICTなど会員施設への定期的な情報共有なども考えていきたいと思っています。古河さんが庶務担当。(写真④)今野さんが経理担当。(写真⑤)このメンバーでやっていきますので、宜しくお願い致します。

委員長…ありがとうございます。本日は、急な押しかけにご対応頂きありがとうございます。ありがとうございました。



写真④



写真⑤



令和7年度 千葉県老人保健施設大会

in ポートプラザちば

令和7年9月26日(金)、ポートプラザちばにて行われました。

梶原崇弘会長のご挨拶から始まり、総合司会の大和田研修委員長のオリエンテーション後、午前2グループ10演題、午後2グループ10演題の計20演題の発表がありました。(昨年度より3演題増)

参加者数は、23施設72名、オンライン3施設1高等学校でした。(昨年度は19施設50名、オンライン13施設と対面参加が大幅増)



大和田研修委員長



梶原会長



会場全景

会長挨拶(要約)

この度、平山先生から引き継ぎ、新しく会長になりました梶原でございます。事務局も変わり、新しい体制で千葉県老健協会を元気にしていきたいと思っております。

団塊の世代が後期高齢者となり、これからますます高齢者人口が増えます。その中で、老健はリハビリをして在宅復帰につなぐという、地域包括ケアの中でとても大事な機関です。私たちは心からプライドを持って仕事をするべきだと思います。

一方で、人材不足などつらい状況もあります。こんな時こそ、「施設の枠を超えて知識や困り事を共有し、一致団結する」ことが必要です。

本日は高校生も参加しています。皆さんと共に、「未来を支える老健」として、新しい協会を歩み出そうと思います。今後ともよろしくお願いします。

表彰式

皆さん 発表ありがとうございました！

発表者の皆さんにコメントをいただきました

- ①今回のテーマを選んだ理由
- ②取り組みを通じての感想
(良かったことや大変だったことなど)
- ③発表を終えての感想

最優秀賞

テーマ

ハートケア
流山

地域のつながりで人材育成!!
～高校生から福祉のPROへ～



下城結衣さん (介護福祉士) 山崎彩華さん (介護福祉士) 渡邊隆雅さん (介護福祉士)

①若い人材を確保し育成していく事が今後も大きな課題になると考えたからです。

②5年かけた取り組みの中で、高卒者の知識や技術の習得、精神的な支援、資格取得など、徐々に環境を整えてこられたことは大きな成果でした。一方で、マニュアルや指導方法の整備など、ゼロから仕組みを作り上げる苦勞も多くありました。

③今回の発表を通じて、私たちの取り組みが地域に貢献できていることを改めて実感し、ハートケア流山の強みとして今後も継続していきたいと考えています。



聴講者



質疑応答



会場外展示



川端事務局長

優秀賞



シルバーケア センター

吉川尚樹さん
(作業療法士)
※写真左より2番目

テーマ

急性期病院から入所したサルコペニア者の経時的変化
～サルコペニアは改善するのか? 集団反復起立練習に着目して～

①個別リハビリで関わる時間の限界がある現状の中で、利用者1人1人と向き合う時間を確保するためには、1対1のリハビリ以外の効率的な方法が必要です。まずは加齢によって引き起こされる共通の現象を十分に理解することが必要と考えました。そして、その現象がリハビリ介入によって改善するものか根拠をもって知りたいと思いこの研究テーマを選択しました。

②臨床の傍ら研究を行うことは、時間に追われ決して楽ではありませんでしたが、当施設で実施している集団反復起立練習は加齢によって低下する身体機能・生活機能を改善する可能性があることが分かったことは、今後のモチベーションとなりました。

③発表内容が難しかったという感想をいただきました。今後は、より多くの人に理解してもらえるように努力しようと思います。



優秀賞



はさま徳洲苑

松尾聡子さん(デイケア介護)※写真左
櫻井慈美さん(デイケア介護)※写真右

テーマ

目指せ! やる気と笑顔を引き出すデイケア
～特色ある個別メニューへの取り組み～

①近隣に同業施設が多く競争率が高い地域であること、又、利用者の入院・受診などの理由により、利用人数が安定しない日が増えました。そしてコロナ禍から各テーブルにパーティションを設置し、全体でのレクリエーションをやめたことで利用者同士のコミュニケーションも減少、個別プログラムなどへの取り組みや自主性の低下が感じられ、同業施設との差別化が必須だと考えました。

②特色あるデイケアを目標に個別メニューの見直しにより自主性が向上し、新たな取り組みである今月の歌を始めたことにより、利用者様のやる気と笑顔に繋がり、デイケア全体で達成感を味わうことができています。又、この取り組みを通して利用者同士の交流が増えたことも大変嬉しい成果だと感じています。

③このような賞を受賞することができ、大変嬉しく思います。発表後、他施設の方から個別メニューの取り組みについて当施設でも取り入れたいとお声掛け頂き、同じ老健施設として交流できる事に喜びを感じております。今後も引き続き、特色あるデイケアを目指し時代に合わせたプログラムにも挑戦していきたいと思っています。

今年8月、淑徳大学千葉キャンパスにて行われた「令和7年度 関東地区 福祉研究発表会 千葉県予選会」にて、最優秀賞・優秀賞を受賞した高校生をご招待! 今大会でも発表をしてもらいました。

最優秀賞 千葉県立松戸向陽高等学校

テーマ

高校生×自治会
常磐平団地の今から“これから”を考える



優秀賞 千葉県立長狭高等学校

テーマ

安全な街づくりに向けて私たちの3年目の挑戦
～地域見守り支援ネットワークの構築～



研・修・会・報・告

コーチング・ アングラーマネジメント 研修会

令和7年7月18日ホテルポートプラザちばにて
コーチング・アングラーマネジメント研修会が開
催されました。

昨年は中堅職員研修会で好評だった、株
式会社チームウェル代表取締役遠藤恵子氏を
講師に迎えました。

研修目的は「職場の成長をサポートし、組織
全体のパフォーマンスを向上させる」。

テーマは「自分を知れば」コーチングやアング
ラーマネジメントが上手くいくで、講義と演習を行
いました。

なぜ怒りを感じるのか「予定が狂ったから」
「傷つけられたから」「そうあるべきではないか
ら」の3つのパターンがある。自分はこのパター
ンの怒りが多いのか。

参加者は、研修終了後、自分の怒りのパター
ンを振り返り、共有する場面がみられました。
自己表現のありかたについて、アサーティブな自
己表現。

人の話をきちんと聴ける＋自分の意見を
しっかりと伝える＝行き違いのないコミュニケー
ションがアサーションであると、昨年の中堅職員
研修会に引き続き、学びを深める研修でした。



ノーリフト研修会

令和7年8月26日（火）ホテルポートプラ
ザちばにて、ノーリフト研修会が開催されま
した。

講師は、まちのナースステーション八千代
統括所長 看護師の福田裕子氏、理学
療法士の伊藤亮子氏を迎えました。

ノーリフトの定義は「押す・引く・持ち上
げる・ねじる・運ぶ」の5つの動作を人力の
みで行う事を絶対に禁止すると冒頭に説明
がありました。

腰痛は介護現場では、重要な課題です。ケ
アの専門職が、腰痛を職業病と諦めない事
は、今後ますます人手不足が加速すると推
測される中、急務である。

関節リウマチの職員が、勤務先がノーリフ
トケアを取り入れているから、仕事が続けら
れているとの事例も紹介されました。

適切な自助具を、必要になる前から練習
し、利用者が自身の将来をイメージする。
経営者だけ、スタッフだけではノーリフトケ
アは浸透しません。実技で体験した会員職員
が、それぞれの地域にノーリフトケアを持ち
帰り、発言し取り組むことを期待します。



リスクマネジメント研修会

令和7年9月4日（木）ホテルポートプラ
ザちばにてリスクマネジメント研修会が開催
されました。

株式会社全老健共済会 事業部長 漆
間伸之氏を講師に迎えました。

午前の講義は「介護老人保健施設におけ
る運営リスクについて」がテーマでした。

介護老人保健施設の運営にはリスクマネジ
メントが必須である。全国老人保健施設協会
でのリスクマネジャーの資格制度について説明
がありました。

最近「クレーム対応」が大きな問題であ
る。事故後の利用者・家族への対応が重要で
ある。迅速、正確、誠実に対応する。そのため
に事故対応のマニュアルを整備する。初動対応
で、道義的な謝罪をするなど、どの施設でも
起こりうる事故対応の講義がありました。

午後の講義は、介護事業者に求められる
BCPについて学びました。「生き残ることを
最優先する」「優先順位をつける」「最初から
完璧を目指さなくても大丈夫」の3つの重要
原則についてお話がありました。グループワー
クでは、作成したBCPを役立つものにする
ための机上訓練をし、参加者は活発に情報
共有と、意見交換をしていました。



新車・中古車 販売

新車の福祉車両はもちろん
中古福祉車両もご用意しております！

ハイブリッド車もご用意
しております。

福祉車両に
対応した車種

買取

大切なお車買取いたします。
参考買取額だけでも対応いたします。
車イス移動車、スロープタイプ、
その他福祉車両お待ちしております。

車検・点検 钣金・修理

一般の車はもちろん福祉車両の車検
点検、钣金、修理も行ってあります。
福祉車両ならではのリフト部分や
サイドステップ、車イス固定装置などの
車検時のメンテナンスを行います。
また、お車をお預かりする際は
福祉車両の代車をお出しいたします。

リース

法人様向けに「設備部ベンチナンス」
「福祉車両代車」をふくんだ福祉車両に
特化したリースをご用意しています。
その他、ファイナンスリース、保険付き
なども承っております。

レンタカー

様々な車種の福祉車両レンタカーを
ご用意しております。
1ヶ月以上の長期貸出もできます。

保険

自動車保険をはじめ、
火災・盗難・悪質・悪質
各種お取り扱いいたします。
保険・損害金サポートと、
お見積りの同時と依頼にお応えします。

インジニアス 株式会社

福祉車両のことなら
お任せください！

☎048-263-9180

FAX 048-263-3452

〒333-0848 埼玉県川口市芝下1-14-23

心も温かくなる

食事の提供を目指して

ケアホーム初石

管理栄養士 成毛 瑠美



人を良くする事と書いて、「食事」。食事は単に栄養を摂取することではなく、私たちを明るく楽しい気分にくれられたり、時には人と人とを繋げてくれたり、日常をより彩りあるものにしてくれます。

当施設では、お食事を楽しんでいただけるように開設当初からデイケアにおいて、毎月1週間のセレクトウィーク又はおやつウィークを設け、普段とは違う特別感のある食事を提供しています。食事ウィークではA食・B食に分け、自ら選択する楽しさも感じていただき、メニュー作りも利用者様のリクエストや要望に寄り添いながら、季節感や話題性のあるものを取り入れています。東京オリンピックが開催された年には、1年を通して世界の料理(日本の郷土料理も含む)をテーマに提供させて頂きました。

提供時に地方の料理についての豆知識や説明書きを添えたところ、利用者様よりその料理についての質問が多くあり、「普段なかなか食べられないよね」と、「初めて食べた」と楽しんで



しみながら食事を召し上がって頂くことができました。また、パンを取り入れたメニューでは、同じ法人内のパン工房に依頼をして、手作りの焼き立てパンを提供しています。工房のパンは本格的で利用者様からとても好評で、「もう一度食べたいわ!」どこで売っているのかしら?」という意見が聞かれることもありました。本当に値段もお手頃で、美味しいパンなのです♪

セレクトウィークでは、普段よりも密に利用者様と食事を通してコミュニケーションが取れるので、栄養士としてもやりがいを感じ、会話が難しい利用者様も、完食した綺麗な器をみると美味しかったよと話しかけてくれて嬉しくなっています。また、テーブルの利用者様同士で食事の話題で盛り上がり、笑顔で美味しかったと言われた時は、本当の意味の「食事」が提供できたと感じ栄養士冥利に尽きます。これからも、職場の皆様の協力のもと、利用者様にとって何かほっとできるようなお食事を提供できるよう取り組んで参ります。

新研修委員の紹介です



シルバーケアセンター
渡辺 雅彦

【私の趣味】

- ① ルアーフィッシング
(アジング、トラウト、その他)
- ② 家庭菜園
(ブルーベリーの育成にハマってます)
- ③ 自己成長(趣味、仕事を通して)

今年度より研修委員として活動させて頂いたことになりました。介護福祉士としてのキャリアは今年で18年目となります。私が働くシルバーケアセンターは国保旭中央病院に隣接し、回復期を担う超強化型老健として母体病院の後方支援を担当しています。

老健協会の諸先輩方にご指導いただきながら、より多くの方に参加していただけるような研修を企画し、いち早く会員施設の皆様のお役に立てるように頑張りたいと思います。研修会を通して老健で働く多くの仲間と出会い情報交換ができることは、私自身の成長にも繋がると感じています。このワクワク感満載な千葉県老健協会研修委員として活動できることをとても光栄に思います。

会場で見かけましたら気軽に声を掛けください。

BCP・日常業務に業務用無線がお役に立ちます

**災害時の
避難誘導に**

**緊急連絡
手段として**

**簡単操作で
一斉通話**

業務用無線機・インカム・トランシーバー販売

関東電子株式会社

〒260-0022 千葉市中央区神明町5-15

0120-456-720

**テスト機
無料貸出中!**



明るく!

元気!

施設の笑顔をご紹介します!



■ ハートケア流山

当施設は、入所定員132名・通所定員1日50名の施設です。在宅復帰・在宅療養支援が手厚い「超強化型」を算定し、幅広い利用ニーズに応えられる体制を整え、医療依存度が高い方の受け入れや、認知症の専門ケア、看取りケアにも対応しています。

住 所：流山市小屋146-1
電 話：04-7178-2200
開設日：平成12年9月20日
入 所：132名
通 所：50名



『愛のある介護』を
モットーにご利用者様、
ご家族様に寄り添うケアを
大切にしています。

介護福祉士
大滝春奈

■ 二川苑

成田国際空港から南に約6kmに位置しており、飛行機の離発着を間近に見ることのできる施設は、飛行機好きにはたまらない場所です。

林の中に隠れた秘密基地のような施設で、自然環境が豊かな中に、病院と家庭との中間の掛け橋となるよう、専門スタッフが日々のお手伝いをしています。

住 所：山武郡芝山町山中678
電 話：0479-77-1131
開設日：平成11年4月14日
入 所：100名
(ショートステイ含む)
通 所：20名



入所者も職員も
毎日笑顔が絶えない、
心と心が繋がる職場を
目指しています。

介護士
鈴木理絵



老健ちばカレンダー

●10月17日(金)…感染症研修会 ●12月1日(月)…口腔・栄養・リハビリ研修会、施設ケアマネ研修は延期

皆様の参加をお待ちしております。

●編集後記

- 私事ですが、今号を最後になのはなより広報委員を卒業することとなりました。17年の間、多くの施設を訪問し、様々な取り組みを取材させていただく中、素晴らしい出会いもたくさんありました。私にとってとても楽しく有意義な17年間でした。本当にありがとうございました。(坂本)
- 酷暑が収まり残暑がまだまだ続くなか、広報委員として3回目の老健大会を終えました。昨年度に続き、今年度も発表者のサポートを行っていましたが、演題の見つけ方、抄録のまとめ方、見やすいスライド作り、それを補完する発表の仕方など、自分自身も勉強になるばかりで、「アウトプットの大切さ」を改めて感じる機会となりました。今後もアクティブラーニングを積極的に進めていきたいと思っています。(古田)
- 千葉県老人保健施設大会で発表された皆さんお疲れ様でした。業務しながら準備から発表までありがとうございました。11月には山梨県で全国介護老人保健大会が開催されます。千葉県からも多くの施設が参加されると思いますが、発表される皆さん頑張ってください。(白石)

- 行ってきました。ノーリフト研修会!腰痛は我々の職業病と諦めない。ケアの boca、自身の身体を大切に。人の身体も、問題も、一人で抱えない。忘れずに取り組みます。(若林)
- 何かが新しく変わるタイミングになるとわくわくするのは私だけでしょうか。変化によってどうなるか不安な気持ちもちろんです。それよりもどんな変化が起きるのかという気持ちが強くなってしまいます。なのはなよりも新しい風をどんどん取り入れて皆様に「なのはなよりいいよね」とご評価いただけるように頑張って作っていきます。これからもよろしくお願いします。(松戸)
- 今回、梶原会長に突撃取材をして、先生の現場を把握しようとする熱い想いとポジティブなお言葉を聞けた時に感じた事は「これからの千葉県老人保健施設協会は変わる」と思いました。変化の際は会員施設として、待ちの姿勢ではなく、「ポジティブな発想で共に一歩踏み出す気持ち」を大事にしたい。(福田)